

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和3年8月24日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和3年2月28日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 清里農業公社		
代表者	理事長 梅澤 正直		
	<input type="checkbox"/> 常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市清里区上田島 122 番地		
設立年月日	平成5年3月26日		
基本金	27,000 千円	市出捐割合	70%
設立目的	少子高齢化や兼業化などの要因による農地の荒廃が懸念される清里区における農地の効率的利用、地域資源たる農地の保全及び次世代への継承を図り、安全な食料の安定供給や食料自給率向上に寄与し、もって清里区の地域振興に寄与する。		
主な事業	(1) 担い手育成事業 (2) 農作業支援事業 (3) 水稻育苗支援事業 (4) 乾燥調製支援事業 (5) 農用地保全事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	0	4	4	4	0	0
監事	0	2	2	1	1	0
計	0	6	6	5	1	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	2	2	0
その他	0	0	0
計	2	2	0

5 事業実績（概要）

農作業支援事業収益の減額により、令和2年度の事業収益は、前期比34千円減（0.4%の減）の9,679千円となった。経常費用は、事務局長の定年退職による給与手当等の減により前期比4,336千円減（25.9%の減）の12,431千円となり、最終的に正味財産は前期比2,753千円減（3.2%の減）の82,489千円となった。

(1) 担い手育成事業

清里区内の認定農業者等に対し、農業経営の改善や農業技術の習得を支援した。

① 新規就農者支援

新規就農者5名に対し面積拡大支援と各種情報提供及び仲間作りを行った。

② 新規法人支援

令和元年度に設立した㈱KS光と㈱TY GREENに対し、各種情報提供、法人間連絡調整等の支援を行った。

③ 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

農地所有適格法人6法人及び個人農場2事業者の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

(2) 農作業支援事業

耕耘代かき、田植え、刈取り等のオペレーター支援を法人等に対して行った。

春作業支援 40日

秋作業支援 40日

(3) 水稻育苗支援事業

地域農家の要望に応じ、81,238枚の水稻播種作業を実施し、安定した苗の供給を支援した。

(4) 乾燥調製支援事業

地域農家の要望に応じ、60ha（4,800俵）の水稻乾燥調製作業を実施し、農業経営の効率化と安定性の向上を支援した。

【直近3年間の事業実績の推移】

事業名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
春作業 オペレーター支援	45日	42日	40日
秋作業 オペレーター支援	47日	47日	40日
水稻育苗支援事業	72,045枚	78,262枚	81,238枚
乾燥調製支援事業	60.0ha	60.0ha	60.0ha

(5) 農用地保全事業

① 農地の流動化支援

耕作の継続が困難な農業者の農地について、法人等への利用権設定を支援し、農地保全とともに担い手育成支援を行った。

② 各地区圃場整備推進協議会への活動支援

農業経営の強化を図るため生産基盤の確立対策として、大規模圃場整備事業の導入を計画する地域農家に対して活動支援を行った。

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度
		自平成30年3月1日 至平成31年2月28日	自平成31年3月1日 至令和2年2月29日	自令和2年3月1日 至令和3年2月28日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	9,460	9,713	9,679
	基本財産運用益	3	5	2
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	9,402	9,653	9,622
	受取補助金等	0	0	0
	その他經常収益	55	55	55
	經常費用	16,539	16,768	12,431
	事業費	13,145	13,461	10,109
	管理費	3,394	3,307	2,322
	当期經常増減額	△7,079	△7,055	△2,753
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△7,079	△7,055	△2,753
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△7,079	△7,055	△2,753
	一般正味財産期首残高	69,376	62,297	58,242
	一般正味財産期末残高	62,297	58,242	55,489
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	△3,000	0	
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	27,000	
指定正味財産期末残高	30,000	27,000	27,000	
正味財産期末残高	92,297	85,242	82,489	
項目		平成31年2月28日現在	令和2年2月29日現在	令和3年2月28日現在
貸借対照表	資産	92,472	85,673	82,961
	負債	176	431	473
	正味財産	92,297	85,242	82,489
	指定正味財産	30,000	27,000	27,000
	一般正味財産	62,297	58,242	55,489

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額 (税込)

(単位:千円)

内訳	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
①				
②				
③				
④				
⑤				
計	0	0	0	

(2) 財政援助額 (税込)

(単位:千円)

内訳	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
① 補助金 (助成金)	0	0	0	
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他 ()	0	0	0	
計	0	0	0	

8 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

清里農業公社の経営安定とともに、清里区の農業発展に寄与するため、次の基本方針による運営を計画している。

- ・新規就農者6名、新規法人2社への支援
- ・農地所有適格法人等9社の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援
- ・清里区内の農地所有適格法人、生産組合、認定農業者との連携を図り、地域特性を生かした清里方式の営農体制(清里一農場化計画)の確立に向けて、農作業、水稻育苗、乾燥調製の支援を行う。
- ・公社設立の目的(中山間地域の農業生産の維持及び向上、農地の効率的利用を図ること)達成のため、農用地の流動化の支援と圃場整備推進を主軸とした活動を行う。

(2) 中長期経営計画

- ・中山間地域農業の振興(中山間地域における農業法人等の支援)

採算性のある農業経営を目指すため、肥料や資材の共同購入でコスト減を図るとともに、農業経営について指導・助言を行う。

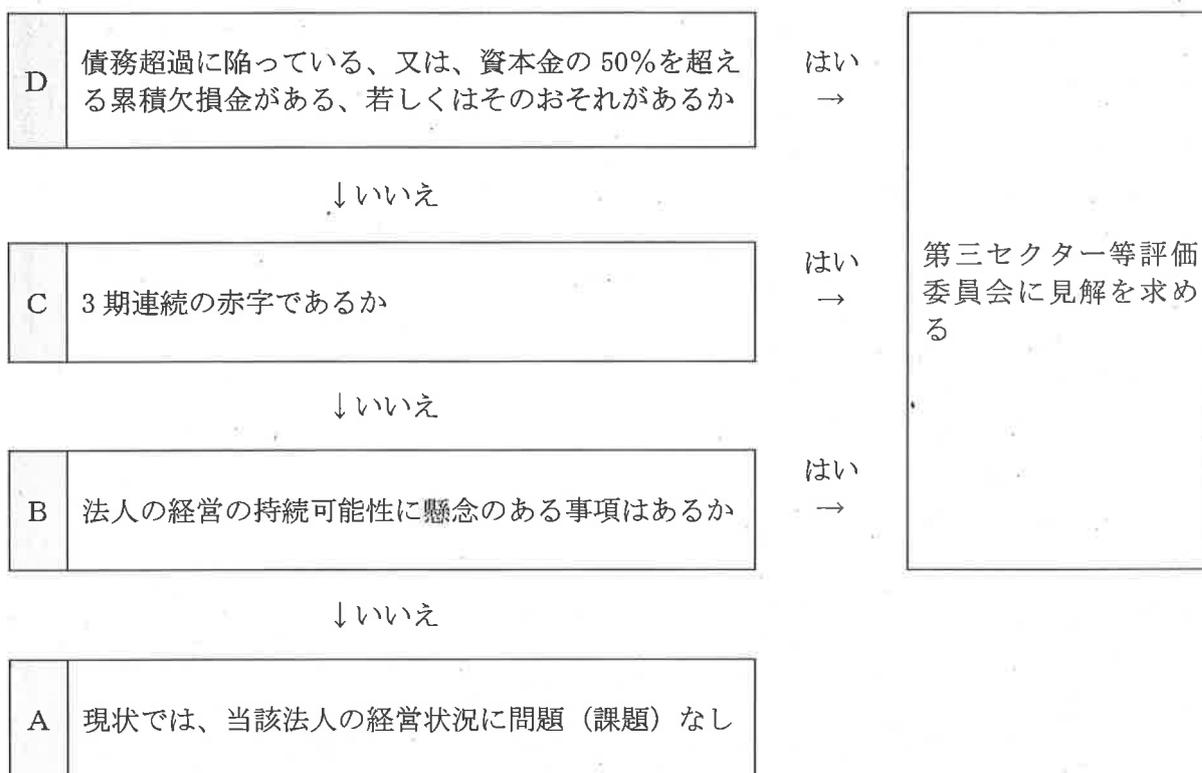
- ・農地所有適格法人の法人間連携と立ち上げ支援

農地の集積・集団化を進め、法人間の連携を推進し、農作業の効率化を図る。また、担い手の育成と法人立ち上げの支援を行う。

9 令和3年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



	フローチャートによる評価基準	備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ BからD評価の法人は(2)へ
<p>【特記事項】 清里農業公社に対して市は運営費補助を行っておらず、同公社は、毎年度、正味財産が減少しているが、同公社の財産を活用して清里区の農業振興事業を実施していくことを市と同公社で合意しているため、第三セクター等評価委員会の経営状況の分析・評価の対象外とする。</p>		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

(2) 令和3年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
<input type="checkbox"/> 課題あり <input type="checkbox"/> 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】
【その他指摘事項等】

(3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
市担当部署による対応方針

10 令和2年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価に対する対応状況

令和2年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価【概要】
第三セクターによる対応状況
市担当部署による対応状況

令和2年度 事業報告

令和2年度の本法人の事業状況は、下記のとおりです。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農者等に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行った。

- ・30代 5名
- ・法人関係職員 40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

・令和元年に設立した下記法人に対し、支援を行った。

各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

- (株)KS光(上中條・笹川農場)
- (株)TY GREEN(菅原・上原農場)

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

- ・(有)グリーンファーム清里
- ・(農)北野生産組合
- ・(農)TONOファーム
- ・(農)清里アグリWA
- ・(農)水倉ファーム
- ・(株)KS光
- ・(株)TY GREEN
- ・小山農場

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援

イ 乾燥調製 60ha(4,800俵)

ウ 育苗播種作業 81,238枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
菅原・上原農場	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
櫛池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業 (中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行った。

(2) 清里各地区ほ場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図った。

令和 2 年度

決 算 報 告 書

自 令和 2 年 3月 1日

至 令和 3 年 2月 28日

公益財団法人 清里農業公社

貸借対照表

令和3年2月28日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,398,344	1,348,157	50,187
流動資産合計	1,398,344	1,348,157	50,187
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	27,000,000	27,000,000	0
基本財産合計	27,000,000	27,000,000	0
(2) その他固定資産			
建物	27,588,006	30,349,815	△ 2,761,809
農機具	1	1	0
構築物	1	1	0
土地	26,900,000	26,900,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	54,562,992	57,324,801	△ 2,761,809
固定資産合計	81,562,992	84,324,801	△ 2,761,809
資産合計	82,961,336	85,672,958	△ 2,711,622
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	221,250	192,482	28,768
預り金	251,276	238,732	12,544
流動負債合計	472,526	431,214	41,312
負債合計	472,526	431,214	41,312
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	27,000,000	27,000,000	0
指定正味財産合計	27,000,000	27,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(27,000,000)	(27,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	55,488,810	58,241,744	△ 2,752,934
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	82,488,810	85,241,744	△ 2,752,934
負債及び正味財産合計	82,961,336	85,672,958	△ 2,711,622

公益財団法人 清里農業公社

正味財産増減計算書内訳表

令和2年3月1日から令和3年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,618	0	0	1,618
基本財産受取利息	1,618			1,618
事業収益	9,621,900	0	0	9,621,900
農作業支援事業収益	1,600,000			1,600,000
施設事業収益	8,021,900			8,021,900
受取負担金	55,000	0	0	55,000
受取負担金	55,000			55,000
雑収益	19	0	0	19
受取利息	19			19
経常収益計	9,678,537	0	0	9,678,537
(2) 経常費用				
事業費	10,109,098		0	10,109,098
給料手当	5,926,635			5,926,635
退職給付費用	48,240			48,240
福利厚生費	1,081,447			1,081,447
通信運搬費	9,600			9,600
減価償却費	2,578,462			2,578,462
消耗什器備品費	6,000			6,000
修繕費	18,000			18,000
燃料費	10,800			10,800
保険料	19,980			19,980
租税公課	399,934			399,934
管理費		2,322,373	0	2,322,373
給料手当		1,444,801		1,444,801
退職給付費用		11,760		11,760
福利厚生費		266,074		266,074
会議費		66,500		66,500
通信運搬費		2,400		2,400
減価償却費		183,347		183,347
消耗什器備品費		6,000		6,000
燃料費		1,200		1,200
光熱水料費		12,000		12,000
保険料		2,220		2,220
租税公課		15,366		15,366
支払負担金		23,325		23,325
雑費		287,380		287,380
経常費用計	10,109,098	2,322,373	0	12,431,471
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 430,561	△ 2,322,373	0	△ 2,752,934
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 430,561	△ 2,322,373	0	△ 2,752,934
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 430,561	△ 2,322,373	0	△ 2,752,934
指定正味財産から振替額				0
一般正味財産期首残高	70,106,368	△ 11,864,624		58,241,744
一般正味財産期末残高	69,675,807	△ 14,186,997	0	55,488,810
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	1,618			1,618
基本財産受取利息	1,618			1,618
一般正味財産への振替額	△ 1,618			△ 1,618
一般正味財産への振替額	△ 1,618			△ 1,618
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	27,000,000			27,000,000
指定正味財産期末残高	27,000,000	0	0	27,000,000
III 正味財産期末残高	96,675,807	△ 14,186,997	0	82,488,810

収支計算書

令和2年 3月 1日から令和3年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	1,618	1,382
基本財産受取利息	3,000	1,618	1,382
農業支援事業収益	1,600,000	1,600,000	0
春秋作業支援収益	800,000	800,000	0
施設事業業収	800,000	800,000	0
施設種作業収	7,760,000	8,021,900	-261,900
乾燥調整業収	3,800,000	4,061,900	-261,900
受取負担金	3,960,000	3,960,000	0
受取負担金	0	55,000	-55,000
雑収益	0	55,000	-55,000
雑収益	10,000	19	9,981
雑収益	0	19	-19
雑収益	10,000	0	10,000
経常収益計	9,373,000	9,678,537	-305,537
(2) 経常費用			
事業費	10,253,920	10,109,098	144,822
給料手当費	5,684,280	5,926,635	-242,355
退職福利給付費	0	48,240	-48,240
福通減消修燃保租雑	1,101,480	1,091,447	10,033
信価什	20,000	9,600	10,400
厚運償器繕料除	2,578,660	2,578,462	198
備品	7,500	6,000	1,500
公課費	30,000	18,000	12,000
公課費	45,000	10,800	34,200
公課費	63,000	19,980	43,020
公課費	674,000	399,934	274,066
公課費	50,000	0	50,000
管理費	2,348,080	2,322,373	25,707
給料手当費	1,385,720	1,444,801	-59,081
退職福利給付費	0	11,760	-11,760
福通減消修燃保租雑	268,520	266,074	2,446
信価什	100,000	66,500	33,500
厚議交運償器料水除	40,000	0	40,000
備品	5,000	2,400	2,600
公課費	183,340	183,347	-7
公課費	7,500	6,000	1,500
公課費	5,000	1,200	3,800
公課費	20,000	12,000	8,000
公課費	7,000	2,220	4,780
公課費	26,000	15,366	10,634
公課費	50,000	23,325	26,675
公課費	250,000	287,380	-37,380
経常費用計	12,602,000	12,431,471	170,529
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,229,000	-2,752,934	-476,066
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-3,229,000	-2,752,934	-476,066
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,229,000	-2,752,934	-476,066
指定正味財産から振替額	0	0	0
一般正味財産期首残高	58,241,744	58,241,744	0
一般正味財産期末残高	55,012,744	55,488,810	-476,066
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	27,000,000	27,000,000	0
指定正味財産期末残高	27,000,000	27,000,000	0
III 正味財産期末残高	82,012,744	82,488,810	-476,066

財 産 目 録

令和 3年 2月 28日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	普通預金	運転資金として	1,398,344	
		えちご上越農協清里支店		(949,562)	
		第四北越銀行高田営業部		(448,782)	
流動資産合計				1,398,344	
(固定資産)	基本財産	定期預金	えちご上越農協清里支店	基本財産に充てるために保有している資金であり、定期預金として管理している。	27,000,000
		その他の固定資産	建物	農機具格納庫兼事務所 (自動火災報知設備含む)	農機具格納庫：公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 事務所：管理運営の用に供している。
		乾燥調整施設	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。		
		大型パイプハウス	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。		
		農機具	水稻育苗施設機械	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
		構築物	ハウス内道路	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
		土地	2,190㎡ 上越市清里区上田島122	公益目的事業と管理運営の用に供している共用財産である。	26,900,000
			2,891㎡ 上越市清里区上田島119	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	
			627.98㎡ 上越市清里区菅原72-12	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	
		電話加入権	電話番号025-528-4270	公益目的事業と管理運営の用に供している共用財産である。	74,984
固定資産合計				81,562,992	
資産合計				82,961,336	
(流動負債)	未払金	固定資産税	令和2年度第4期分固定資産税	221,250	
		社会保険料	2月分社会保険料法人負担分	(103,000)	
		労働保険事務手数料	令和2年度分	(70,450)	
				(47,800)	
	預り金	社会保険料	職員預り1～2月分社会保険料	251,276	
		旅行預かり	職員預り令和1年～2年分旅行預かり	(137,636)	
		源泉所得税	職員預り1～2月分源泉所得税	(108,000)	
				(5,640)	
流動負債合計				472,526	
固定負債合計				0	
負債合計				472,526	
正味財産				82,488,810	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産（リース資産を除く）
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準
該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし

(6) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
定期預金	27,000,000	0	0	27,000,000
小計	27,000,000	0	0	27,000,000
【特定資産】				
小計	0	0	0	0
合計	27,000,000	0	0	27,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
【基本財産】				
定期預金	27,000,000	27,000,000	0	0
小計	27,000,000	27,000,000	0	0
【特定資産】				
小計	0	0	0	0
合計	27,000,000	27,000,000	0	0

5. 担保に供している資産
該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	26,900,000	0	26,900,000
建物	97,110,694	69,522,688	27,588,006
農機具	46,515,000	46,514,999	1
構築物	5,151,846	5,151,845	1
電話加入権	74,984	0	74,984
合計	175,752,524	121,189,532	54,562,992

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			0
			0
合計	0	0	0

8. 保証債務等の偶発債務
該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし			0
			0
合計	0	0	0

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
該当なし					0	
					0	
合計		0	0	0	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				0
				0
合計	0	0	0	0

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,618
合 計	1,618

13. 関連当事者との取引の内容
 関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属 性	法人等 の名称	住 所	資産 総額	事業の 内容又 は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科 目	期末残高
						役員 の 業務等	事業上 の 関係				
該当なし											

14. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金および現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前 期 末	当 期 末
該当なし	

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前 期 末	当 期 末
該当なし	

15. 重要な後発事象
 該当なし

16. その他
 該当なし

令和2年度会計監査報告について

公益財団法人 清里農業公社

監事 池田尚江 

監事 上田勇菜 

令和2年度公益財団法人清里農業公社 会計監査の結果について、次のとおり報告いたします。

- 1 監査年月日 令和3年3月23日(火) 午後4時
- 2 立会人 理事長 梅澤正直
事務局長 保坂一八
- 3 監査対象期間 令和2年3月1日から令和3年2月28日まで
- 4 監査の結果 令和2年度公益財団法人清里農業公社の決算及び報告書に基づき、事務手続き又、帳簿等の閲覧により実査確認を行い監査し、その結果は適正であると認めます。

「令和3年度事業計画(案)」

、「令和3年度収支予算計画(案)」について

《 令和3年度事業計画 》

新型コロナウイルスの感染拡大により、我が国においてもこれまでにない「新しい生活様式や新たな働き方」がスタートしている。

農業分野においても、その影響は非常に大きいものとなっており、具体的には、イベント中止等の各種経済活動の縮小による販売機会の損失、インバウンドを始めとする旅行者減少による外食産業の売上減、これが今後さらに拡大する恐れがある。この影響は農産物・米の需要の減少、また価格の下落に繋がり、今後、継続的な営農を行う為には多くの課題が発生することが予想される。

そのような中、ほ場整備事業を推し進め、「消費者に喜ばれる高品質、良食味の農産物」「安全、安心な農産物」をより低コストで安定生産できる経営の実現を支援すると共に、農業法人・生産組合・認定農業者、それぞれが連携を図りながら、地域の特性を生かした清里方式の営農スタイル(清里地区内のほ場整備事業及び清里一農場化計画)の確立に向けて支援を行う。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農者等に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行う。

- ・新規就農者 30代5名、40代1名
- ・法人関係職員 40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

・新規に設立した下記法人に対し、支援を行う。

各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

(株)KS光(上中條・笹川農場)

(株)TY GREEN(菅原・上原農場)

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行う。

- ・(有)グリーンファーム清里
- ・(農)北野生産組合
- ・(農)TONOファーム
- ・(農)清里アグリWA
- ・(農)水倉ファーム
- ・(株)KS光
- ・(株)TY GREEN
- ・小山農場
- ・(農)青柳生産組合

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援

イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)

ウ 育苗播種作業 76,000 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の再設定 * 1	作業受委託の斡旋調整 * 2	施設利用育苗・RC * 3	その他作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
(株)TY GREEN	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
楡池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業 (中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行う。

(2) 清里各地区ほ場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業及び農地中間管理機構農地整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図る。

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書内訳表(予算書)

令和3年3月1日から令和4年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1				
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,000		0	0	1,000
基本財産受取利息	1,000				1,000
事業収益	9,480,000		0	0	9,480,000
農作業支援事業収益	1,520,000				1,520,000
施設事業収益	7,960,000				7,960,000
雑収益	1,000		0	0	1,000
雑収益	1,000				1,000
経常収益計	9,482,000		0	0	9,482,000
(2) 経常費用					
事業費	10,009,160			0	10,009,160
給料手当	5,684,280				5,684,280
福利厚生費	1,101,480				1,101,480
通信運搬費	12,000				12,000
減価償却費	2,579,400				2,579,400
消耗什器備品費	7,500				7,500
修繕費	30,000				30,000
燃料費	18,000				18,000
保険料	45,000				45,000
租税公課	481,500				481,500
雑費	50,000				50,000
管理費		2,289,840		0	2,289,840
給料手当		1,385,720			1,385,720
福利厚生費		268,520			268,520
会議費		100,000			100,000
旅費交通費		40,000			40,000
通信運搬費		3,000			3,000
減価償却費		139,600			139,600
消耗什器備品費		7,500			7,500
燃料費		2,000			2,000
光熱水料費		20,000			20,000
保険料		5,000			5,000
租税公課		18,500			18,500
支払負担金		50,000			50,000
雑費		250,000			250,000
経常費用計	10,009,160	2,289,840		0	12,299,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 527,160	△ 2,289,840		0	△ 2,817,000
評価損益等計	0	0		0	0
当期経常増減額	△ 527,160	△ 2,289,840		0	△ 2,817,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0		0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0		0	0
当期経常外増減額	0	0		0	0
他会計振替額					0
当期一般正味財産増減額	△ 527,160	△ 2,289,840		0	△ 2,817,000
一般正味財産期首残高	70,106,368	△ 11,864,624			58,241,744
一般正味財産期末残高	69,579,208	△ 14,154,464		0	55,424,744
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0		0	0
指定正味財産期首残高	27,000,000				27,000,000
指定正味財産期末残高	27,000,000	0		0	27,000,000
III 正味財産期末残高	96,579,208	△ 14,154,464		0	82,424,744

公益財団法人 清里農業公社

正味財産増減計算書(予算書)

令和3年3月1日から令和4年2月28日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	3,000	△ 2,000
基本財産受取利息	1,000	3,000	△ 2,000
事業収益	9,480,000	9,360,000	120,000
農作業支援事業収益	1,520,000	1,600,000	△ 80,000
施設事業収益	7,960,000	7,760,000	200,000
雑収益	1,000	10,000	△ 9,000
雑収益	1,000	10,000	△ 9,000
経常収益計	9,482,000	9,373,000	109,000
(2) 経常費用			
事業費	10,009,180	10,253,920	△ 244,760
給料手当	5,684,280	5,684,280	0
福利厚生費	1,101,480	1,101,480	0
通信運搬費	12,000	20,000	△ 8,000
減価償却費	2,579,400	2,578,660	740
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
修繕費	30,000	30,000	0
燃料費	18,000	45,000	△ 27,000
保険料	45,000	63,000	△ 18,000
租税公課	481,500	674,000	△ 192,500
雑費	50,000	50,000	0
管理費	2,289,840	2,348,080	△ 58,240
給料手当	1,385,720	1,385,720	0
福利厚生費	268,520	268,520	0
会議費	100,000	100,000	0
旅費交通費	40,000	40,000	0
通信運搬費	3,000	6,000	△ 2,000
減価償却費	139,600	183,340	△ 43,740
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
燃料費	2,000	5,000	△ 3,000
光熱水料費	20,000	20,000	0
保険料	5,000	7,000	△ 2,000
租税公課	18,500	26,000	△ 7,500
支払負担金	50,000	50,000	0
雑費	250,000	250,000	0
経常費用計	12,299,000	12,602,000	△ 303,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,817,000	△ 3,229,000	412,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,817,000	△ 3,229,000	412,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 2,817,000	△ 3,229,000	412,000
一般正味財産期首残高	58,241,744	62,296,558	△ 4,054,814
一般正味財産期末残高	55,424,744	59,067,558	△ 3,642,814
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	27,000,000	30,000,000	△ 3,000,000
指定正味財産期末残高	27,000,000	30,000,000	△ 3,000,000
III 正味財産期末残高	82,424,744	89,067,558	△ 6,642,814

固定資産管理台帳

自 令和 3年 3月 1日 至 令和 4年 2月28日

(単位:円)

資産の種類及び名称	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
【その他固定資産 (有形固定資産)】												
【建 物】												
農機具格納庫 鉄骨造一部2階建て	H 5/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	32,191,000	7,204,096	956,072	25,942,976	6,248,024	
				31			0	0	0	0	0	
乾燥調整施設 40ha規模 鉄骨造一部2階建て	H11/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	54,285,000	19,506,962	1,612,264	36,390,302	17,894,698	
				31			0	0	0	0	0	
大型パイプハウス一式 5棟	H14/ 6/30	5	旧定額法	14	0.071	12	5,250,000	5	0	5,249,995	5	
				14			0	0	0	0	0	
大型パイプハウス一式 2棟	H15/ 8/31	2	旧定額法	14	0.071	12	2,100,000	2	0	2,099,998	2	
				14			0	0	0	0	0	
農機具格納庫屋根葺き替え工事	H23/11/30	1	新定額法	15	0.067	12	1,050,525	393,599	70,385	727,311	323,214	
				15			0	0	0	0	0	
乾燥調整施設屋根葺き替え工事	H24/ 5/31	1	新定額法	15	0.067	12	1,184,169	483,341	79,339	780,167	404,002	
				15			0	0	0	0	0	
自動火災報知設備新設工事	H24/ 7/31	1	新定額法	8	0.125	12	1,050,000	1	0	1,049,999	1	
				8			0	0	0	0	0	
※ 計 ※							97,110,694	27,588,006	2,718,060	72,240,748	24,869,946	
							0	0	0	0	0	
【構 築 物】												
ハウス内道路 鉄筋コンクリート農道	H 6/10/31	1	旧定額法	15	0.066	12	5,151,846	1	0	5,151,845	1	
				15			0	0	0	0	0	
※ 計 ※							5,151,846	1	0	5,151,845	1	
							0	0	0	0	0	
【機 械 ・ 装 置】												
水稲育苗施設機械	H14/ 1/31	1	旧定額法	7	0.142	12	46,515,000	1	0	46,514,999	1	
				7			0	0	0	0	0	
※ 計 ※							46,515,000	1	0	46,514,999	1	
							0	0	0	0	0	
※ 有形固定資産計 ※							148,777,540	27,588,008	2,718,060	123,907,592	24,869,948	
							0	0	0	0	0	
※ その他の固定資産合計 ※							148,777,540	27,588,008	2,718,060	123,907,592	24,869,948	
							0	0	0	0	0	
※ 固定資産合計 ※							148,777,540	27,588,008	2,718,060	123,907,592	24,869,948	
							0	0	0	0	0	